

資料6 地域懇談会の概要

策定委員の提案による試みとして、本市における福祉計画関係では初めて、KJ法（P5参照）を用いて開催しました。カードに書かれた意見は595件にのぼりました。

1. 実施方法 参加者を4～5人ずつのグループに分け、KJ法により「武蔵野市における福祉の課題・要望」について、グループ討議・作業を行いました。
最後に、グループごとに発表を行い、ファシリテーター（策定委員）が総括を行いました。
2. 広報 市報及び市ホームページ（6月1日号）ポスター掲出（市掲示板ほか）・チラシ配布、むさしのFM放送（6月9日）

3. 開催状況

日 時	場 所	参加者数（人）		
		市民	委員	手話通訳
平成17年6月16日（木） 午前10時～正午	スイング （レインボーサロン）	27	10	2
平成17年6月19日（日） 午後2時～4時	総合体育館 （大会議室）	16	13	2
平成17年6月22日（水） 午後7時～9時	商工会館 （市民会議室）	17	8	2

参加者それぞれが書き出した「課題カード」をみんなで話し合いながら分類しています。



ファシリテーター市川部会長の説明です。
手話通訳のみなさんも大活躍でした。